

GAIA

お客様の夢を実現する
二世代プライベートfp

フィーバーズIFAの第一人者が語る これからの金融リテールの未来

IFA法人GAIA

2022年7月9日（土）

フィーベース・アドバイザーとは？

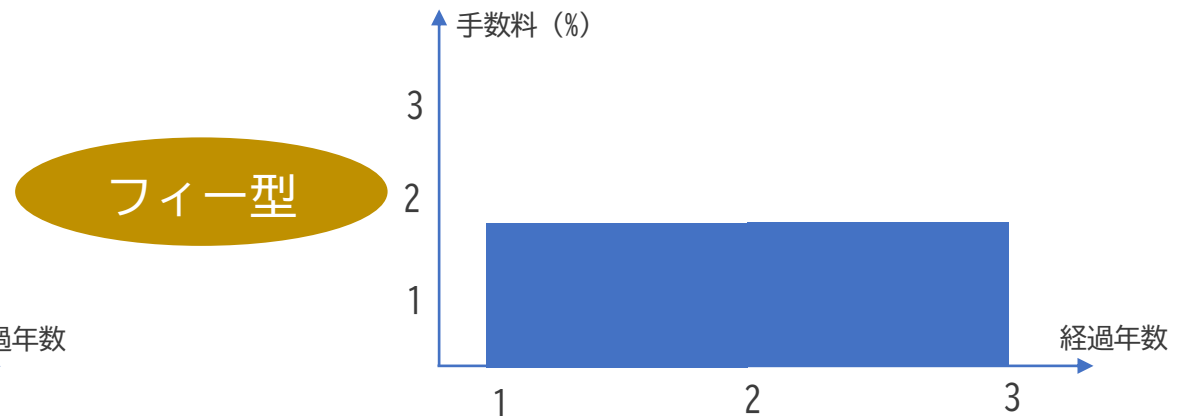
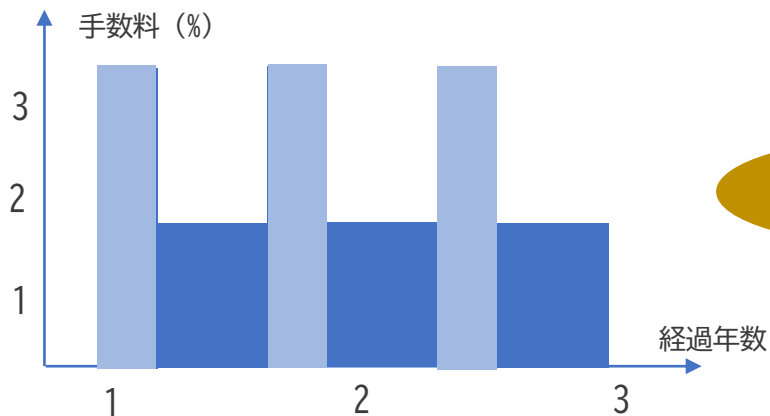
フィーベースとは？

ビジネスモデルが**フィー（残高連動手数料）型**であること。
フィーは、「お客様からのお預かり資産」×「報酬率」で計算される。
対は**コミッション型**（売買手数料でビジネスが成立）。

コミッション型	売買手数料	例：買付時/約3.3%+信託報酬/約0.5~2.0%
フィー型	残高連動手数料	例：年間/約1.8%

<例> 2,000万円を運用する場合の手数料比較（初年度）

コミッション型 買付時手数料3.3% 66万円 + 信託報酬1.8% 36万円 = 102万円
フィー型 年間1.8% 36万円

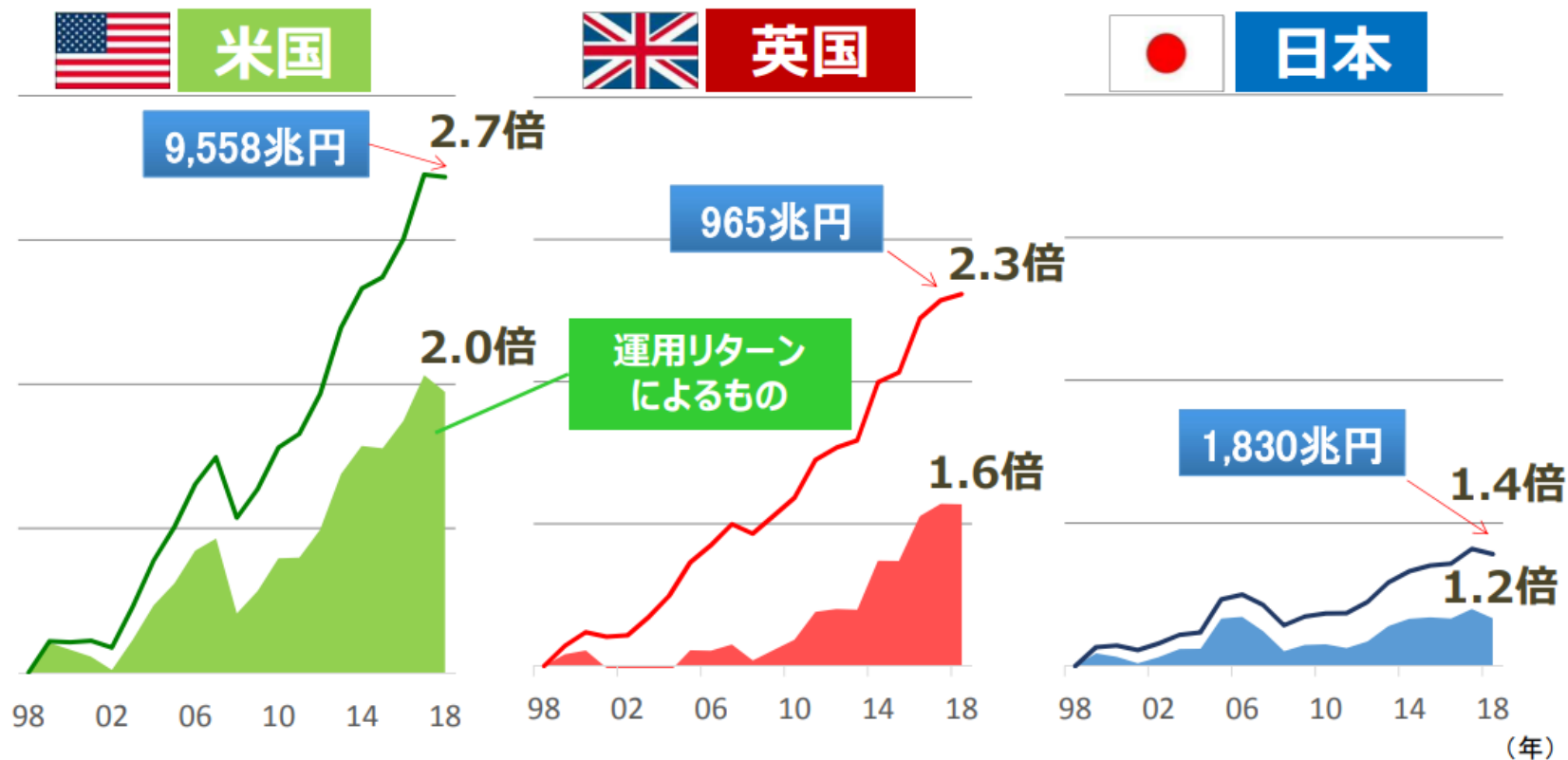


コミッション型

フィー型

各国の家計金融資産（日英米）の推移

各国の家計金融資産の推移（20年間）



運用リターンにより
米国は20年で2.0倍
日本は20年で1.2倍

米国ではフィーベースが浸透した結果、

アドバイザーが顧客の側に立ち、
顧客の利益最大化のために行動する。

コミッション型と違い、頻繁な売買ではなく顧客の資産増大を目標にできる。

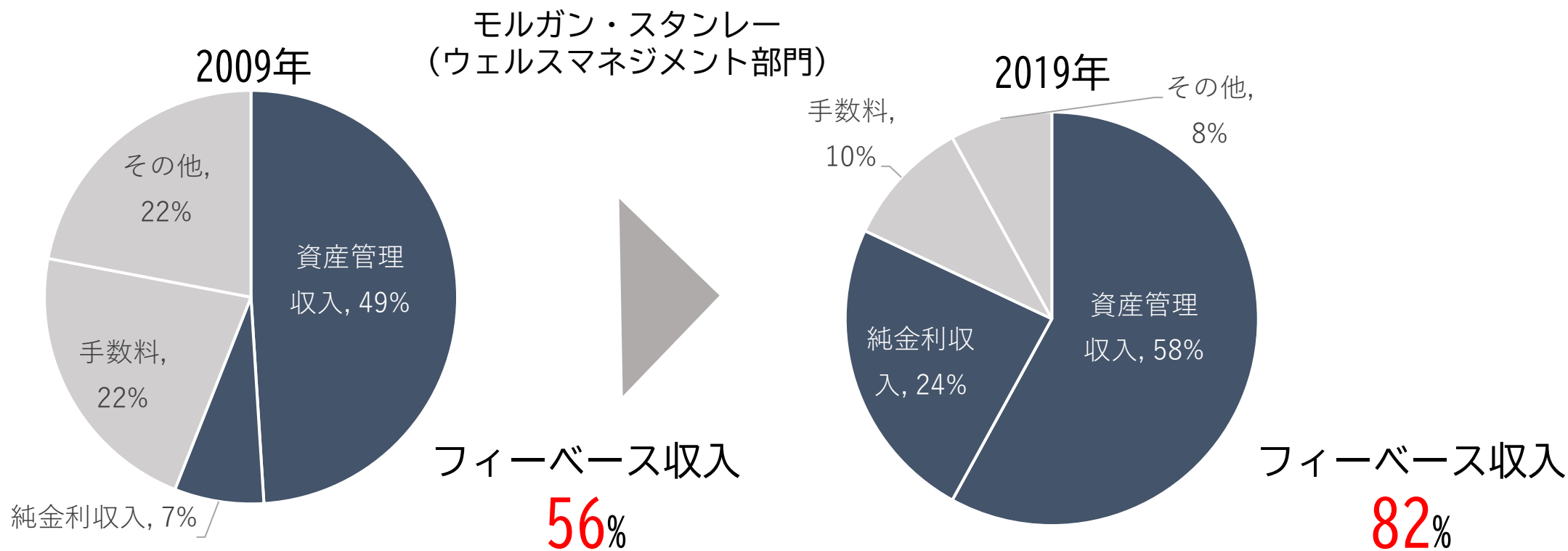


米国家計金融資産は運用リターンにより20年で2倍

米国・大手証券会社は既に「フィーベース」

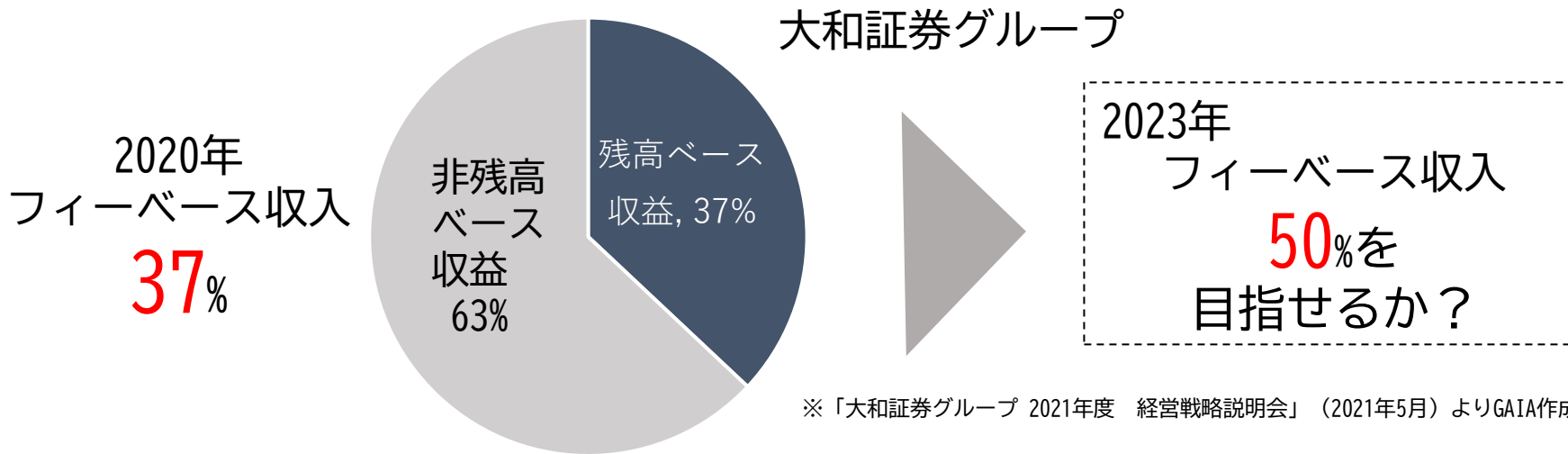
「フィー型」ビジネスモデルで先行する米国証券会社の収益構成は10年間でフィーベース収入を拡大

米国証券会社における収益構成推移



日本・手数料体系見直しの動きだが 変化できるか？

日系大手証券会社における収益構成



大和証券 2020年10月1日
投信残高フィー(愛称：投信フレックスプラン)の取扱い開始
→「マーケット環境に合わせて銘柄を入れ替えながら運用したい」方向け

あかつき証券 2022年03月01日
預り資産残高連動手数料コース(愛称：チョイス！)

野村証券 2022年4月1日
野村証券のレベルフィー(残高手数料契約)の取扱いを開始

日本の投信ランキングから何が見えるか？

- ・ 2021年下半期は、テクノロジー系等テーマ型が多くランクイン
- ・ 下がったら次の銘柄を提案＝手数料稼ぎのための短期売買誘発には注意

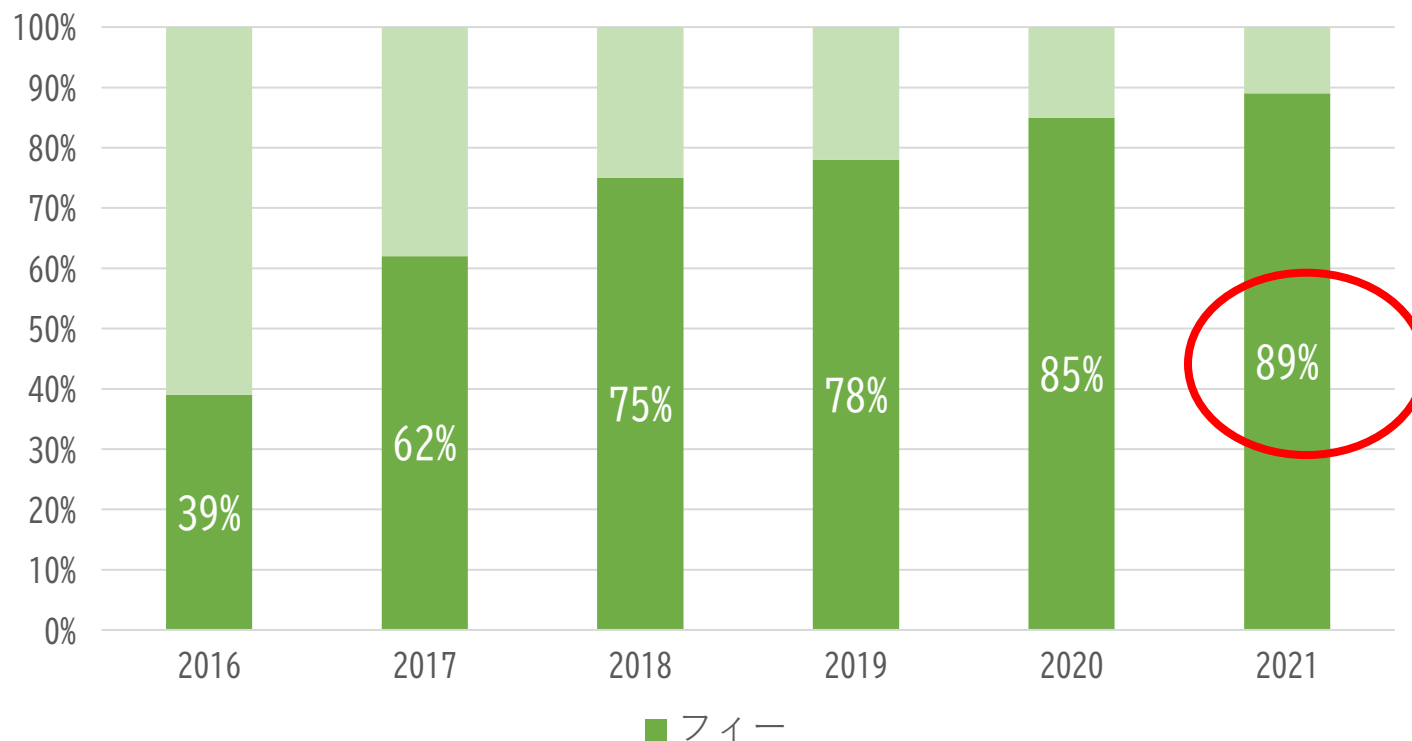
投資信託の売れ筋トップ10と騰落率 (2021年7月～12月末、6ヶ月累計)

No.	ファンド名	騰落率 (2022年初来)
1	AB・米国成長株投信・D・毎月決算型(為替ヘッジなし) 予想分配提示型	-15%
2	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	-3%
3	AB・米国成長株投信Bコース(為替ヘッジなし)	-15%
4	グローバルAIファンド(予想分配提示型)	-21%
5	SBI・V・S&P500インデックス・ファンド	-4%
6	eMAXIS Slim全世界株式(オール・カントリー)	-2%
7	ファンドスミス・グローバル・エクイティ・ファンド	-10%
8	GSグローバル・ターゲット戦略債券ファンド2021-11	-2%
9	マニユライフ・円ハイブリッド債券インカム・ファンド(年1回決算型)	-2%
10	AB・米国成長株投信・C・毎月決算型(為替ヘッジあり) 予想分配提示型	-25%

GAIA フィー収入の推移と比率

2020年からフィーが固定費を概ねカバーする水準となり、
2021年、安定したフィー収入でサステナブルなビジネスモデルを確立

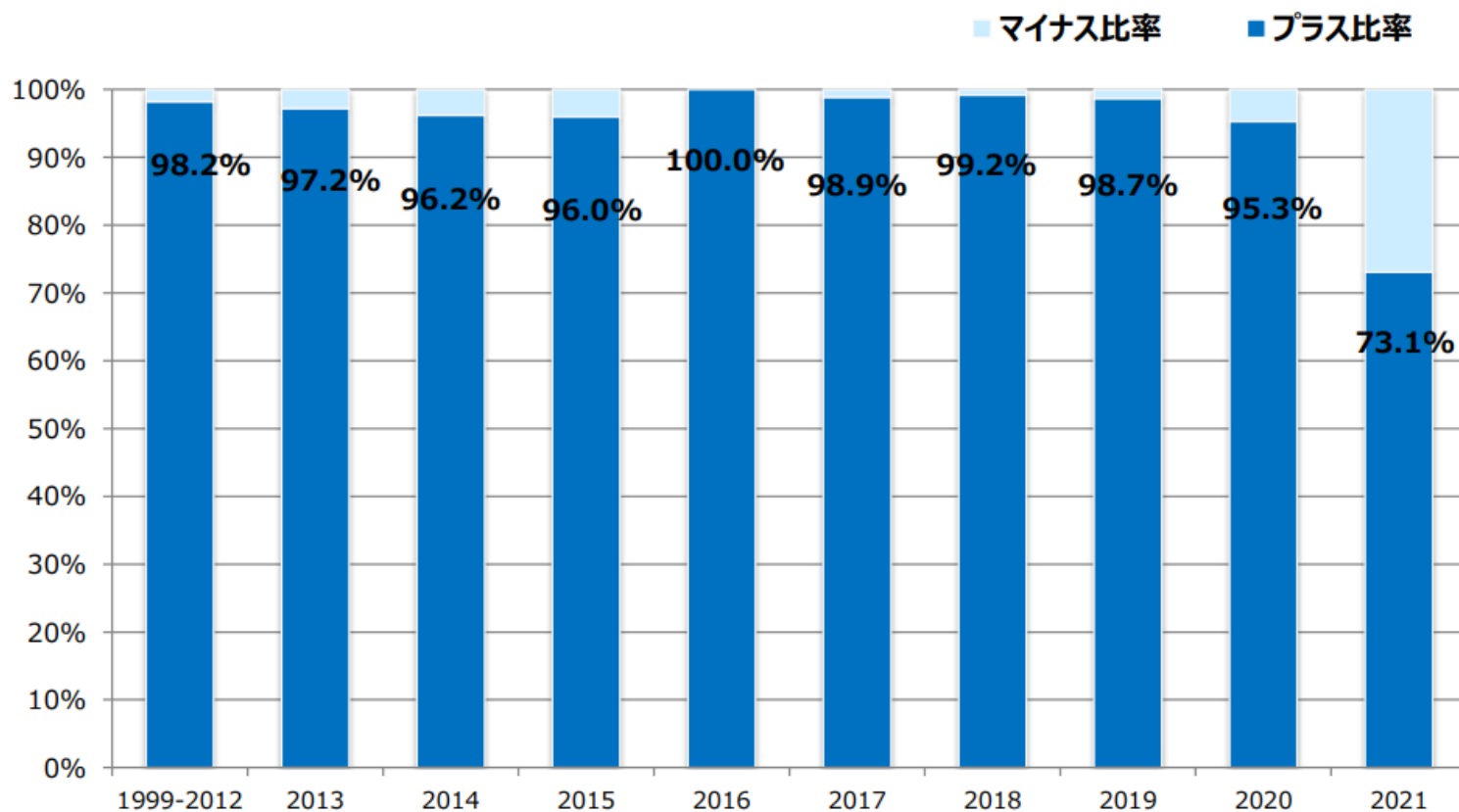
証券収益等に占めるフィー※の比率
※信託報酬（ファンドラップの管理報酬を含む）と
助言報酬の合計



2021年フィー比率
89%

GAIA お客様の損益状況

口座開設年度別の損益状況（2021年3月末）



フィーベース移行後のお客様の声

50代女性 ご契約1年

家族信託につつまして、様々な段取りをしていただき、感謝しております。資産運用が形になって整ってきており、ほっとひと息、**肩の荷がおりて、安心**できる様になりました。

50代女性 ご契約2年

貯蓄に全く興味のなかった**息子の相談**までのっていただき、おかげ様で**将来も安心**できるようになりました。

50代女性 ご契約3年

株式相場が不安定な時など、メール等で状況を説明していただけるので、**あわてて行動することがなく、安心**していられます。状況に応じた資産運用のアドバイス、保険の見直しをしていただき、感謝しています。

70代女性 ご契約10年

家族構成、ライフスタイル、資産状況を把握していただいて、更に**半年に一度現況報告**をするので、**より具体的な相談が出来る**、それがGAIAの良さだと思います。

30代男性 ご契約8年

資産運用について適切なアドバイス、指針をいただき、運用状況もよく大変満足しています。この資産を使って、**いかに人生を充実させていくか**、考えていきたいと思えます。**お金を心配をせずに、そういったことを考えられる**ようにしていただき、ありがとうございます。

60代男性 ご契約10年

多くの人が本業に忙しく自分のお金周りのことに十分な時間が使えていない。そのような状況下、**信頼できる専門家に税務、相続、不動産も含め、お金周りのことを全て相談できる**意味は大きい。10年間の御社とのお付き合いを通じてその信頼感のベースは自分の中でできている。

GAIA アドバイザーの幸せ

GAIAアドバイザーの成長モデル・好循環

立ち上がり期

中堅

シニア

社歴

入社～3年

3年以上

5年以上

平均預り残高(*)

約3億円

約30億円

45億円以上

(*仲介口座における平均預り残高)

会員契約世帯

～20世帯

～50世帯

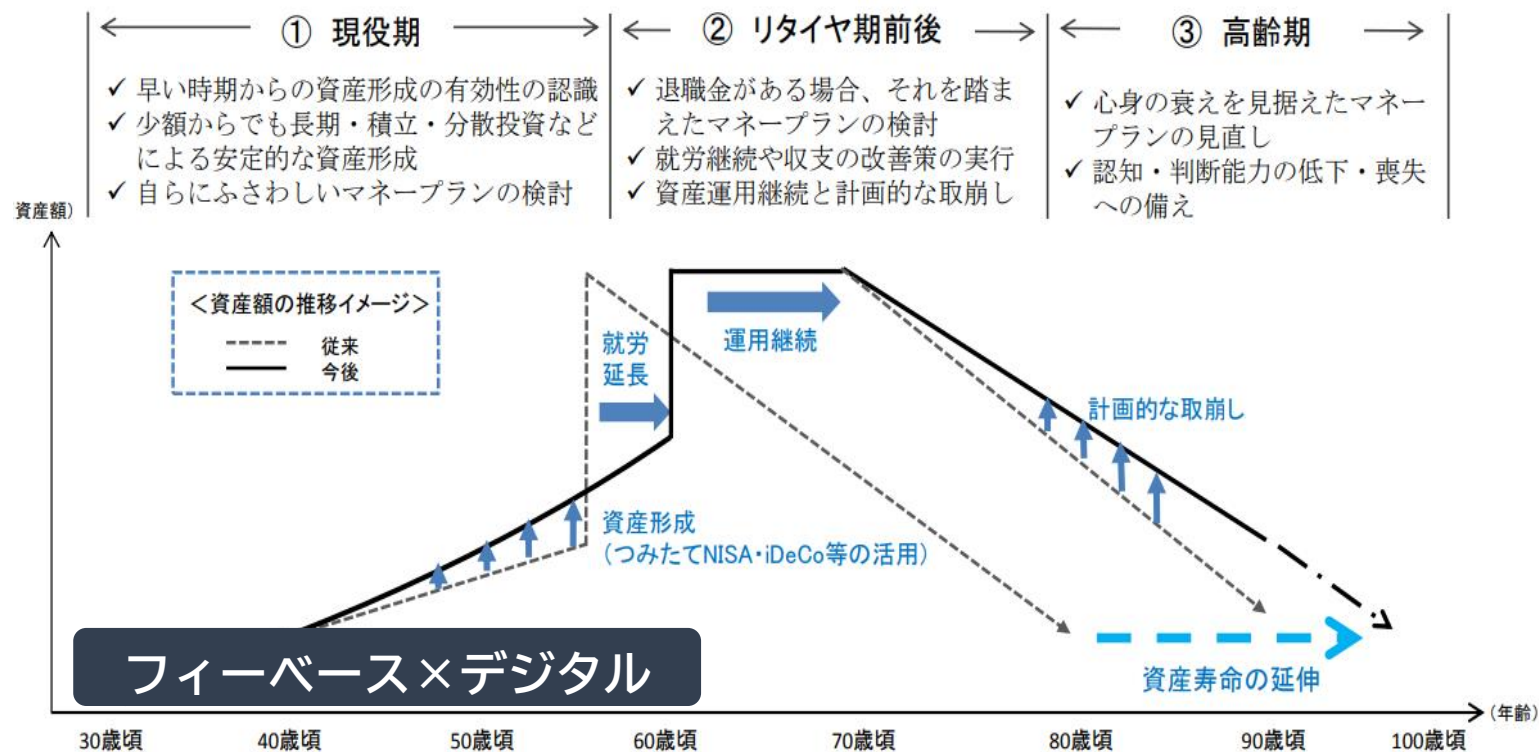
～100世帯

- ・利益相反を気にせずに「お客様の資産増大」を目指す。
- ・マーケットを気にせずに、夜もぐっすり眠れる。
- ・家族との時間、プライベートの充実と両立できる。

- ・一定の残高が積み上がると、毎月の売上のことを考えなくて良い。
- ・売買のアイデアではなく、「お客様に何をできるか」を一緒に考える仲間が増えていき、チーム力が上がっていく。

- ・お客様と同じ方向を向きながら何年もお付き合いすることで、他愛もないけれど大事な話、他人には言わないような話をお聞きできる。必然的に、お客様から持ち込まれた相談事の解決に時間を割け、結果として売上がついてくる。

ステージによって、人とデジタルの分担



- ・ デジタルを使った投資継続の後押し
- ・ シンプルなサービス
- ・ スポット相談 (NISA、iDeCo、積立)

フィーベース×人 (アドバイザー)

- ・ 人による継続的、包括的なアドバイス
- ・ 高度、複雑な課題に、専門的なアドバイス
- ・ 複雑な課題、まとまった資産、リスク管理

フィーベース・アドバイザーの確認方法

金融機関担当者に次の質問をしてみてください。

「フィー比率を教えてください」

- フィーベース・アドバイザーと言える目安は、80%以上（当社定義）

ご清聴ありがとうございました。

ファイナンシャルプランニングによって世界中の人々の夢を実現する

G A I A

お客様の夢を実現する
二世世代プライベートfp

ご注意事項

金融商品取引法66条の10（広告等の規制）に基づく表示

金融商品仲介業者の商号 GAIA株式会社
登録番号：関東財務局長（金仲）第235号
所属金融商品取引業者

楽天証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号
加入する協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
日本商品先物取引協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
一般社団法人日本投資顧問業協会株式会社SBI証券 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号
加入する協会：日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会
一般社団法人日本STO協会
ウェルスナビ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 2884 号
加入する協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

【手数料等について】

商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等（例えば、国内の金融商品取引所に上場する株式（売買単位未満株式を除く。）の場合は約定代金に対して所属金融商品取引業者等ごとに異なる割合の売買委託手数料、投資信託の場合は所属金融商品取引業者等および銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費等）をご負担いただく場合があります（手数料等の具体的上限額および計算方法の概要は所属金融商品取引業者等ごとに異なるため本書面では表示することができません。）。債券を募集、売出し等又は相対取引により購入する場合は、購入対価のみお支払いいただきます（購入対価に別途、経過利息をお支払いいただく場合があります。）。また、外貨建ての商品の場合、円貨と外貨を交換、または異なる外貨間での交換をする際には外国為替市場の動向に応じて所属金融商品取引業者等ごとに決定した為替レートによるものとします。

【リスクについて】

各商品等には株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況（財務・経営状況含む。）の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ（元本欠損リスク）、または元本を超過する損失を生ずるおそれ（元本超過損リスク）があります。なお、信用取引またはデリバティブ取引等（以下「デリバティブ取引等」といいます。）を行う場合は、デリバティブ取引等の額が当該デリバティブ取引等についてお客様の差入れた委託保証金または証拠金の額（以下「委託保証金等の額」といいます。）を上回る場合があると共に、対象となる有価証券の価格または指標等の変動により損失の額がお客様の差入れた委託保証金等の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。

上記の手数料等およびリスク等は、お客様が金融商品取引契約を結ぶ所属金融商品取引業者等（上記記載）の取扱商品毎に異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料等をよくお読みください。

ご注意事項

【当資料のお取り扱いにおけるご注意】

楽天証券ラップサービスのお申込みにあたっては、契約締結前交付書面、投資一任契約約款および確認書の内容を必ずご確認のうえ、ご自身で判断ください。

投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

当資料は信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。本資料は各運用コースの運用方針に則り運用を行った場合に想定されるパフォーマンスを示したものであり、実際に運用を行った結果ではありません。表示されているパフォーマンスは過去のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

【生命保険について】

GAIAの生命保険募集人は、保険契約の締結にあたり保険会社の承諾を必要とする媒介の権限のみが認められており、契約締結の代理権や告知受領権はありません。保険契約の申込をされる際は、ご契約のしおり、約款、重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）、契約締結前交付書面等の書面を十分にご確認くださいようお願い申し上げます。また、変額保険には運用リスク等のリスク、外貨建て保険には為替リスク等のリスクがございます。リスクや手数料等の重要事項をよくご確認ください。

【住宅ローンについて】

GAIAはソニー銀行を所属銀行とする銀行代理業者です。

当社ではソニー銀行の住宅ローンのお申し込みの媒介が可能です。